

第131回 地域企業景気動向調査要項

1. 調査地域

岩見沢市・美瑛市・三笠市・江別市・栗山町・長沼町・南幌町・由仁町

2. 調査対象期間

平成31年1月～3月期(実績) 平成31年4月～令和元年6月期(予想)

平成31年3月1日～7日に実施

3. 調査の方法

面接・聞き取りによる調査

標本(調査対象企業)の抽出法としては、標本の業種・規模等の基本属性が、母集団(当金庫融資取引先)の属性に見合う基準にもとづく、有意抽出法によるもの。

4. 業況判断指数

D・I値による判断

D・Iとは? Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス)の略
 企業の業況判断等を指数化したものであり、景気動向の方向性を示したもので、D・Iが高ければ好景気、低ければ不景気であると判断できます。

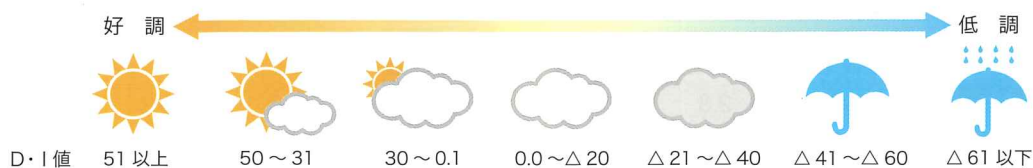
D・I値 = 「増加・やや増加・上昇の割合」 - 「減少・やや減少・下降の割合」

5. 調査対象企業数・有効回答数の内訳

区分	調査対象企業	有効回答数	有効回答率(%)
製造業	23	22	96
卸売業	14	14	100
小売業	58	56	97
サービス業	32	30	94
建設業	43	43	100
不動産業	7	7	100
運輸業	17	17	100
農業	28	24	86
計	222	213	96

6. 天気図の見方

景気指標を総合的に判断して作成



7. 特別調査

「中小企業におけるインターネット利用とキャッシュレスへの対応について」